

市職員給与の あらまし

市職員の給与などの実態を市民のみなさんにご理解いただくため、そのあらましについてご紹介します。

市職員の給与は、国や他の地方公共団体との均衡を考慮しながら、市議会の審議を経て、条例で定められています。なお、秋田市の条例で定められた現行の給与制度は、国に準じたものになっています。

お問い合わせは人事課へ。☎(866)2012

人件費の状況

平成12年度の人件費(普通会計決算)の状況は、次のとおりです。人件費には、一般職と特別職の職員に支給する給与、報酬のほか、共済組合の負担金、退職手当、退職年金などが含まれています。

歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	平成11年度の人件費率	住民基本台帳人口
112,571,060千円	1,078,564千円	20,610,327千円	18.3%	17.3%	312,706人

平成13年3月31日現在

職員給与費の状況

平成13年度の職員給与費(普通会計当初予算)は、次のとおりです。職員給与費は、給料と扶養・通勤・住居・時間外勤務・期末・勤勉などの諸手当であり、退職手当は含まれていません。



職員数(A)	給与費				年間1人あたりの給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
2,403人	10,131,117千円	2,147,801千円	4,452,256千円	16,731,174千円	6,963千円

(注)上の職員数は、普通会計から給与が支払われている職員の数です。

市職員の給料の状況(平成13年4月1日現在)

職員の給料は、職種、学歴、経験年数などによって決定されます。職員構成比の高い一般行政職の給料は、次のとおりです。

(1) 初任給、経験年数別・学歴別平均給料月額

区分	初任給	採用2年経過後の給料額	経験年数		
			5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満
大学卒	174,400円	189,800円	252,377円	313,026円	365,362円
高校卒	141,900円	151,800円	205,413円	256,173円	311,542円

(2) 平均給料月額と平均年齢

平均給料月額	平均年齢
347,543円	40歳5月

一般行政職の級別職員数の状況(平成13年4月1日現在)



職員の給料は、職務と責任の程度などに応じて、級ごとに区分されています。一般行政職の職員に適用される行政職給料表(1)は、1級から7級までに分かれています。一般行政職の級別職員数とその構成比は次のとおりです。

区分(級)	1	2	3	4	5	6	7	計				
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主事技師	主査	主事技師	主査	係長	課長補佐	課長	次長	部長	
職員数(人)	24	267	233	71	44	129	192	120	113	42	24	1,259
構成比(%)	1.9	21.2	18.5	5.6	3.5	10.3	15.3	9.5	9.0	3.3	1.9	100
1年前の構成比(%)	2.3	23.5	16.2	7.4	3.3	9.6	14.4	9.8	8.3	3.2	2.0	100

(注)標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。